

年 組 名前

社会科 / 小学校6年

2021年5月29日 中日こどもウィークリー

正しい税の使い道?

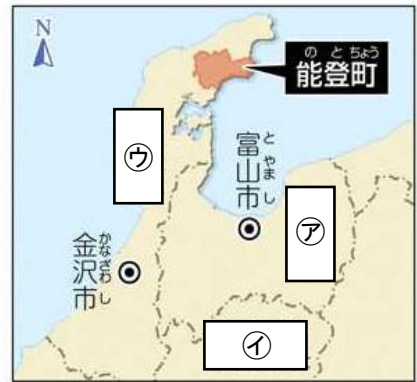
#石川 世界が注目 巨大イカの像

石川県能登町にある全長13mの大きなスルメイカの像が、世界の注目を集めています。新型コロナウイルスへの対策として、町役場が3千万円の税金をかけて、この像を作ったことが驚かれています。

能登町にある小木港はスルメイカの漁が盛んなところで、水揚げ量は日本有数の多さです。特産のスルメイカをPRし、観光に訪れたいのために像を作りま



「イカの駅つくモール」にできた巨大なイカの像＝石川県能登町で



した。「イカの駅つくモール」という観光施設に4月に完成しました。完成後、税金の使い方と

して正しいのか町民から疑問の声が上がりました。それを受けて、アメリカのニューヨーク・タイムズなど世界の新聞社が記事や写真を配信したのです。ドイツのテレビ局の記者は「フィギュア文化の根付く日本らしさもあり、世界の人々は高価で巨大なイカの像に驚いています。」(8日、中日新聞夕刊などに掲載)

問1 地図中の アイウ にあてはまる都道府県名を漢字で書き
ましよう。

ア () イ () ウ ()

問2 能登町は、大きなスルメイカの像をなぜ作ったのでしょうか。

問3 像の完成後、税金の使い方として正しいのか町民から疑問の
声が上がったのはなぜでしょうか。

問4 巨大イカを作ったのは、正しい税の使い方だと思いますか。

話し合ってみましよう。能登町ふるさと振興課の担当者は、「観
光誘客などに最大限活用し、理解を求めたい」と強調していま
す。